

信州大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌代謝内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2017年4月4日

「糖尿病外来における肝細胞癌発生の実態把握」に関する臨床研究を実施しております。

信州大学医学部医倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3662
研究課題名	糖尿病外来における肝細胞癌発生の実態把握
所属(診療科等)	医学部内科学第四(糖尿病・内分泌代謝内科)
研究責任者(職名)	佐藤吉彦(准教授)
研究実施期間	2017年4月4日～2021年9月30日
研究の意義、目的	我が国において、B型あるいはC型慢性肝炎を背景としない肝細胞癌患者さんの割合が増加しています。本研究は、糖尿病外来における非B非C型肝細胞癌の実態を調査し、肝細胞癌の高危険群の確立を目的とします。
対象となる患者さん	5年以上の当院糖尿病外来通院歴があり、2010年から2015年の間に非B非C肝細胞癌を発症した患者さんで、発症時の5年前の臨床データが利用可能であった方。
利用するカルテ情報／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、病歴、検査結果など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、肝細胞癌発症と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	東京大学大学院医学系研究科消化器内科、糖尿病・代謝内科、 熊本大学大学院生命科学研究部代謝内科学
問い合わせ先	佐藤 吉彦(内科学第四・准教授) 電話：0263-37-2686

既存の診療記録(カルテ情報)、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、主任施設である東京大学に提出します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。